

放射線心身症？

目次

はじめに

第一部 「放射線と人体」の本当の話

第一章 日本中を覆う放射線恐怖…………… 3

非常に偏っている報道内容

第二章 放射線を難しくする単位の整理…………… 8

単位の整理／放射線の問題を整理して考えよう

第三章 晩発性障害の問題…………… 11

日本政府の基本指針／放射線に安全域は存在するのか？／チェルノブイリとの放射性物質量の比較／低線量の放射線を慢性的に受けたときの長期的影響／自然放射線高値における世界の健康調査／日本にもある放射線の高い場所／放射線をたくさん受

ける職業の人は早死にか？／世界一の科学技術の結晶、N A S
Aの研究／日本人の追試／ヨーロッパからの発表／低線量放射
線を慢性的に受けたときの晩発性障害の結論

第四章

放射線を高線量、短期に受けたときの長期的影響……………
広島原子力爆弾／放射線における胎児の問題／放射線による遺
伝的影響／広島・長崎の放射線被害からわかること／I C R P
一九六五年勧告

第五章

チェルノブイリ事故……………
チェルノブイリ事故でがんが増加したのか？／チェルノブイリ
「死の灰」からの疎開の意味とは／年間一〇〇ミリシーベルトを
推奨する素晴らしい先生たち／福島市を守る山下俊一先生、日
本を不安にする小佐古敏荘内閣参与／冷静な目で、日本の現状
を見てみよう／ハウレンソウ、水道水問題／家畜の見殺し／牛

乳処分／福島原発二〇キロ圏内に「住む」という選択の自由

第六章

放射線でも最も恐ろしいもの、それは「風評被害」……………67
チェルノブイリでも見られた風評被害／精神を蝕む風評被害／
安心は最高の薬／チェルノブイリの教訓

第七章

一九六〇年代、世界はどの時代より放射線にまみれていた……………80
一般人を脅かす「内部被曝」という言葉

第八章

「直線しきい値なし仮説」で押し切ることの困難……………86
年間一ミリシーベルトの謎／本当に恐ろしい利権問題!!／低線
量放射線の安全肯定に向けた世界の動き

第二部 放射線よりはるかに恐ろしい日常の話

第一章 福島原発放射線よりはるかに恐ろしいもの…………… 95

ICRPの「直線しきい値なし仮説」が正しいという立場で話をします／タバコを吸う太っちょ父さんと、お菓子とジュースを食べる太っちょ子供／国立がんセンターのホームページより

第二章 放射線より恐ろしい食事の問題…………… 105

野菜の素晴らしさ、その他の報告／日本という国の現状／あなたの子供たちが抱えているさらに恐ろしい食事の問題／共通キーワード→砂糖、油、添加物

第三章 恐怖の砂糖…………… 112

白砂糖の作り方／現在の砂糖摂取量は人間の限界を超えている／砂糖はがんのえさになる／糖ががんを増殖させる／糖は免疫

をストップする／砂糖とがんの動物実験／砂糖における日本の報告／精神をむしばむ砂糖／なぜ砂糖は精神構造を破壊してしまうのか？／砂糖の代替品にだまされないで！

第四章

恐怖の油……………
さらに恐ろしい油の話／飽和脂肪酸および一価脂肪酸の系列／多価不飽和脂肪酸／リノール酸／ α リノレン酸／トランス脂肪酸／日常生活でのトランス脂肪酸／トランス脂肪酸の実際の問題／世界のトランス脂肪酸事情

130

第五章

放射線よりはるかに大量に襲いかかる食品添加物……………
日本における添加物使用量／添加物の害／添加物の問題は三〇年も前からあった／今日のあなたの食事に添加物はどれくらい入っているでしょうか？／添加物から考えてほしい放射線の問題

143

第六章 放射線より恐ろしい本当の話／肥満……………159

体重の増加リスク／運動不足のリスク／体重増加、それ以外の
リスク／私たちが食べる理想の食事

第七章 放射線より恐ろしい本当の話／喫煙……………174

タバコの煙は子供たちを襲う／日本人がいなくなる日／タバコ
という悪魔

第八章 放射線よりはるかに恐ろしい日常の話の結論……………180

あとがき

参考文献